

晴れた日の天はセルリアンブルー。
曇は鉛。
明暗の縞模様になって秋はふかまる。

林のなかを。
時間がいそぎ。

半年生きてきたもみじ葉たちは。
最後の別れを告げようとする。

言葉なくそして未練なく。

枝々に別れを告げて地に落ちる葉っぱたちの。
未練のないその。

樹木の倫理の当然さ凛々しき美しき。

透きとおった沈黙の深みから沸く。

天然の。

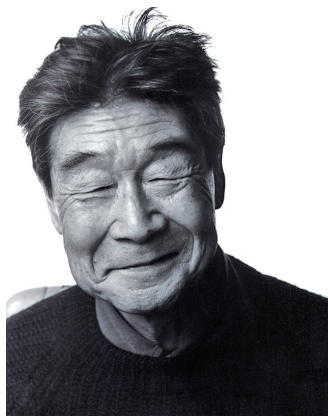
金の豎琴。

草野心平詩「落葉」より
背景は、心平の故郷
いわき市小川町の阿武隈山系

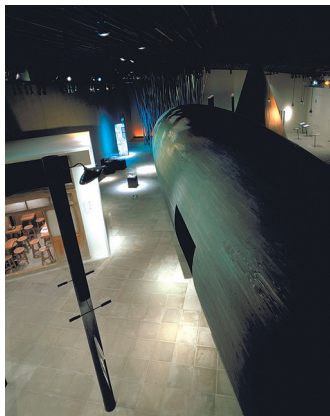
催し物ご案内 | いわき市立 草野心平記念文学館

2025.4-2026.3 Kusano Shimpei Memorial Literature Centre, Iwaki City

いわき市立草野心平記念文学館のご案内



草野心平 1977年(小林正昭撮影)



常設展示室

詩人・草野心平(くさのしんぺい 1903~1988)の故郷にあり、幼少期の心平を育んだ雄大な自然に囲まれた文学館です。

常設展示室で心平の生涯と作品を紹介するほか、企画展示室では、心平やゆかりの文学者などの企画展を開催します。

文学プラザ(ご利用は無料)では詩作ができます。作品は文学館が保存し、タッチパネルで検索、閲覧することができます。アトリウムロビーのえほんのひろば(ご利用は無料)とあわせてお楽しみください。

〒979-3122 福島県いわき市小川町高萩字下夕道1番地の39
TEL 0246 (83) 0005 FAX 0246 (83) 2939
URL: <http://www.k-shimpei.jp> E-mail: info@k-shimpei.jp



開館時間

9:00から17:00まで(入館16:30まで)
7、8月の土曜日は9:00から20:00まで(入館19:30まで)

休館日

毎週月曜日	5/5、7/21、8/11、9/15、10/13、11/3、11/24、1/12、2/23の祝日(振替休日)は開館
振替休館日	5/7、7/22、8/12、9/16、10/14、11/4、11/25、1/13、2/24
年末・年始	12/29~1/1

観覧料

() 内は20名以上の団体割引料金

区分	一般	高・高専・大生	小・中生
料金	440円 (350円)	330円 (260円)	160円 (130円)

- いわき市内に住所を有する65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料です。
- 市内の小・中・高・専修・高専生は、土曜日・日曜日、無料です。
- 受付で確認できるものの提示をお願いします。

いわき市草野心平生家のご案内



1903(明治36)年5月12日に生まれた草野心平が、16歳で上京するまで暮らした草野心平生家では、心平の詩・写真・朗読(音声ガイド)などで、心平と故郷のかかわりを紹介しています。

蔵跡には、幼少期などを心平とともに過ごした弟で詩人の草野天平(くさのてんぺい 1910~1952)の詩碑が建立されています。

〒979-3124 福島県いわき市小川町上小川字植ノ内6番地の1
TEL/FAX 0246 (83) 2901 URL、E-mailは、草野心平記念文学館に同じ

開館時間

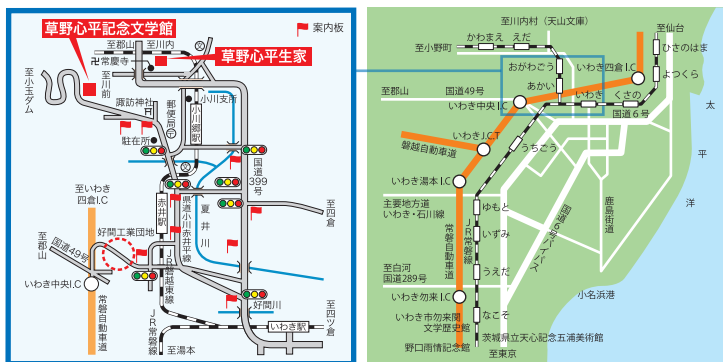
9:00から16:00まで(入館15:45まで)
※11月~3月は9:00から15:00まで(入館14:45まで)

休館日

草野心平記念文学館に同じ 観覧料 無料

草野心平記念文学館・草野心平生家 交通のご案内

- JR利用/常磐線いわき駅下車後、車で約20分/磐越東線小川郷駅下車後、車で約5分(小川郷駅からのタクシーは要予約)
- 常磐自動車道利用/いわき中央ICから約20分
※草野心平記念文学館から草野心平生家までの距離は約4km



企画展

草野心平の書画展

2025年 3月15日(土)～6月8日(日)

草野心平は、「天」「富士山」「蛙」「石」などを主題とした40冊の詩集以外にも、小説や随筆、評論など様々な著書を残しました。多彩な表現は文筆に留まらず、心平は、書や画を出品した個展を数多く開いています。

心平の書画をとおして、詩人の多彩な創作活動を紹介します。



草野心平「滝桜」(ペン、淡彩)

企画展

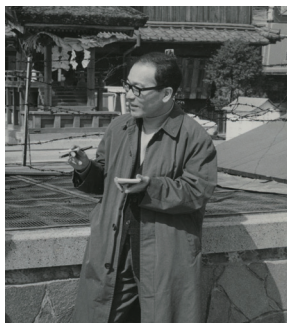
吉村昭と磐城平城

7月5日(土)～9月21日(日)

小説家・吉村昭(1927～2006)は、戦史小説『戦艦武蔵』『大本営が震えた日』、歴史小説『桜田門外ノ変』『天狗争乱』などで知られ、戊辰戦争を題材とした『彰義隊(しょうぎたい)』に、磐城平城落城の様子も描いています。

磐城平城は、1603(慶長8)年に築造が始められた城郭で、改修を経ながら1868(慶応4)年に戊辰戦争で落城・焼失するまで、磐城平藩の重要な儀礼・政治の場でした。

本展では、吉村昭の生涯と代表作品から「歴史小説」の魅力を紹介し、あわせて磐城平城の発掘調査で出土した遺物等も紹介し、市内の江戸時代を代表する史跡についての理解を深める機会とします。



吉村昭 山口県岩国市にて 1969年
写真提供: 吉村昭記念文学館

企画展

草野心平と川内村

2026年 3月14日(土)～6月7日(日)

草野心平は双葉郡川内村の人々と自然に感銘を受け、毎年のように川内村を訪問していました。川内村は心平を名誉村民に推戴し、心平が川内村に蔵書3,000冊を寄贈したことがきっかけとなり、村内にその蔵書を収容した天山文庫が建設されました。

本展では、天山文庫が設立60年を迎えるのに合わせ、心平と川内村との関わりや、川内村に関する作品を紹介します。



天山文庫の前に立つ草野心平
1966年

いわき市立草野心平記念文学館

いわき市草野心平生家

年間予定

講師の都合等により、日程等が変更となる場合があります。

※は文学館ボランティアの会事業 ※の催事は有料です。

開催日時	2025年4月～2026年3月
4月	スポット展示「猪狩満直」 12日(土)～6月22日(日) ※ 朗読サロン 12日(土) 11～12時 ※ 共催 池坊平支部藤本社中展 26日(土)～27日(日) 文学館・心平生家
5月	いわき濤笛会 山口流篠笛コンサート 6日(火・休) 14～15時(要申込) 朗読サロン 10日(土) 11～12時 ※ 心平誕生月の展示 心平生家 11日(日)～6月22日(日)
6月	朗読サロン 7日(土) 11～12時 ※ 文学散歩「磐城平城を歩く」 14日(土) 10～12時(要申込)
7月	スポット展示 「草野心平 史跡を歩く」 12日(土)～9月21日(日) ※ 朗読サロン 12日(土) 11～12時 ※ カエルのクラフトワークショップ 19日(土) 14～15時 心平生家(要申込) 7～8月の土曜日は20時までサマーナイト開館し、コンサートなどを開催します。夏の夕暮れのひとつときをお楽しみください。
8月	朗読サロン 2日(土) 11～12時 ※ 子どもじゃんがら 11日(月・祝) 11時～11時20分 心平生家
9月	朗読サロン 6日(土) 11～12時 ※
10月	スポット展示「吉野せい」 4日(土)～12月21日(日) ※ 朗読サロン 4日(土) 11～12時 ※ 文芸講演会(予定・要申込) 文学散歩(予定・要申込) ※
11月	没後38回忌「心平忌」 9日(日) 心平生家(要申込) 朗読サロン 15日(土) 11～12時 ※
12月	ガリ版ワークショップ 6日(土) 13時30分～15時(要申込) 朗読サロン 13日(土) 11～12時 ※ クリスマスえほんコンサート 14日(日) 14～15時(要申込)
1月	スポット展示「草野天平」 2日(金)～3月22日(日) ※ 「ガリ版ワークショップ」参加者作品紹介 2日(金)～12日(月・祝) 朗読サロン 17日(土) 11～12時 ※
2月	朗読サロン 7日(土) 11～12時 ※ 草野天平の集い 28日(土) 13時30分～14時30分 心平生家(要申込)
3月	朗読サロン 7日(土) 11～12時 ※ 居酒屋「火の車」一日開店 15日(日) 11～12時(要申込) ※